

電子証明書(住基カード)の有効期限は大丈夫ですか？

住民基本台帳カードの有効期限は発行日より10年ですが電子証明書(公的個人認証サービス)の有効期限は発行日から3年です。

お手元にある住民基本台帳カードの有効期限をご確認ください。

例えば、初めて電子証明書付き住民基本台帳カードを取得してそのカードに「2017年11月11日まで有効」と記載されていれば、上記のとおり住民基本台帳カードの有効期限は発行日より10年ですから、まだ更新の必要はありません。

しかし、電子証明書の有効期限は発行日から3年ですので2010年の11月11日まで更新手続きをしないと失効してしまいます。

電子証明書は有効期限が過ぎると失効しe-Tax等の利用が出来なくなりますので注意が必要です。電子証明書の有効期限を申告前に確認しておきましょう。

更新手続き(有効期限の3ヵ月前から可能)は、所在地の市区町村で行います。横浜市在住の方はお住まいの区役所戸籍課です。その際に電子証明書の格納されたカードと暗証番号(住基カード・電子証明書)が必要です。更新手続きには手数料【500円】が必要です。

尚、有効期限の確認方法やその他詳細は居住している市区町村へお問い合わせください。

当鶴見青色申告会でも住民基本台帳カードをお持ち頂ければ、有効期限の確認をいたします。

その際、電子証明書の暗証番号が必要ですので、分かるようにしておいて下さい。

自宅で! オフィスで! 税理士事務所でも! **どこでも申告・納税 e-Tax** <イータックス> 国税電子申告・納税システム

電子納税の新たな納付手段

国税の「ダイレクト納付」開始!

(平成21年9月から)

是非ご利用ください!

- **ダイレクト納付とは・・・**
事前に税務署に届出等をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等の送信をした後に、届出をした預貯金口座から、ワンクリックで即時または期日を指定して納付することができる新たな納付手段です。

詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

国 税 庁

貴方も電子申告してみませんか!

詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。

www.e-tax.nta.go.jp

利用開始の手続、利用時間、パソコンの環境、e-Taxソフトの操作方法、よくある質問(Q&A)など、e-Taxに関する最新の情報についてお知らせしていますので、ご利用前にご覧ください。

はじめてみませんか?
ネットで申告、e-Tax

イータックス

検索

